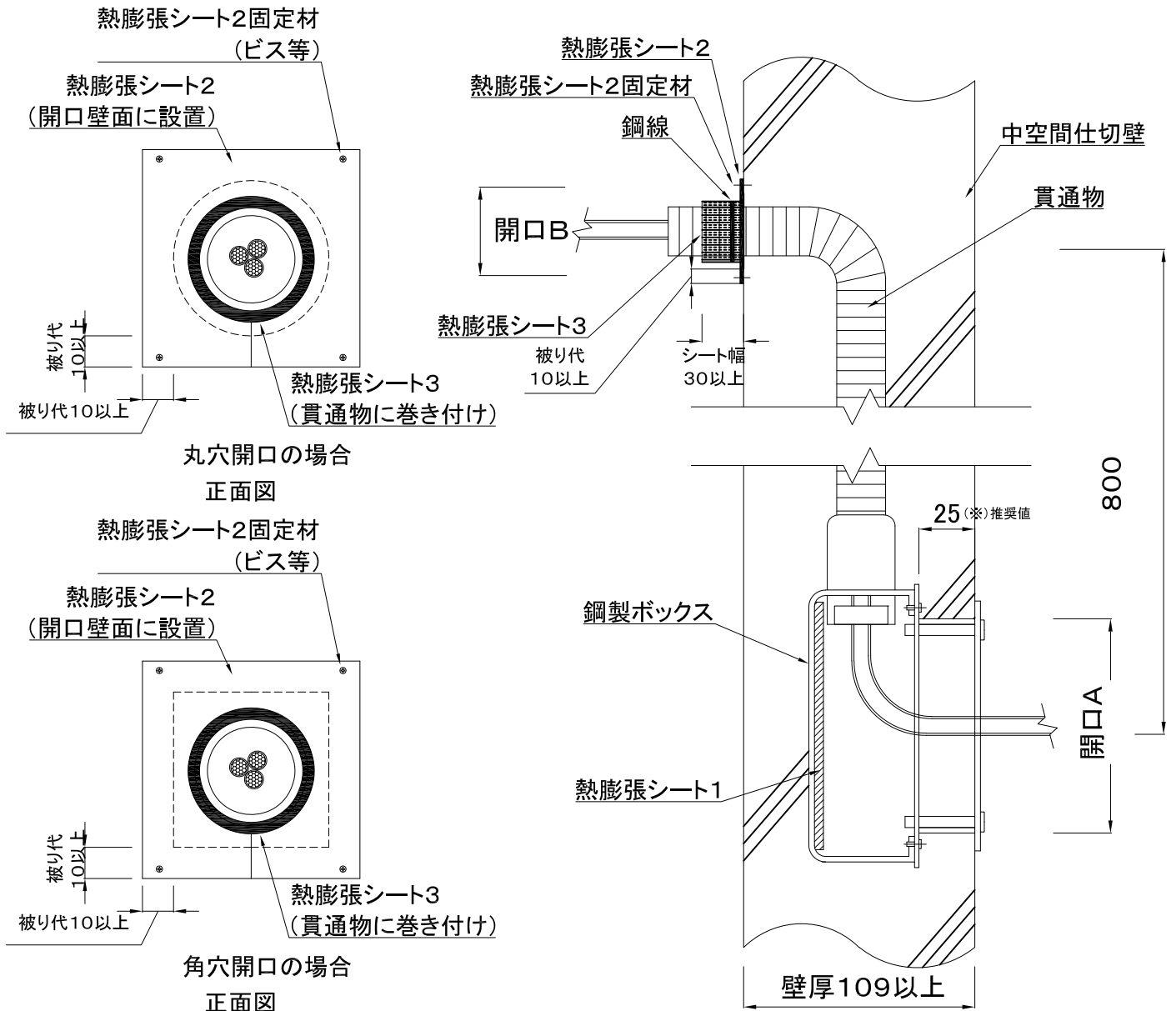
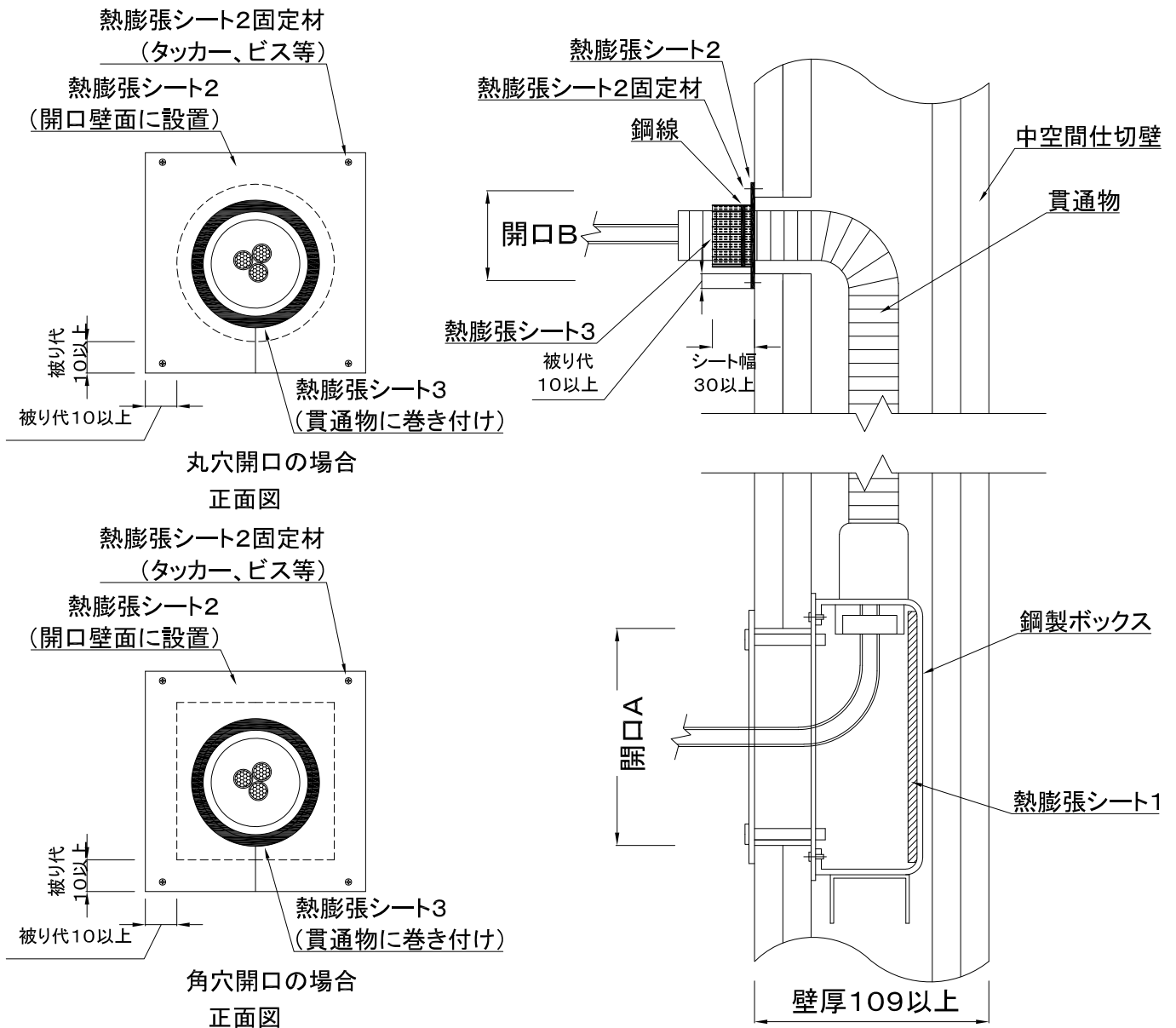


項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1190
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁 厚さ109以上
開口A (鋼製ボックス側)	形状(開口サイズ)	矩形(290×100以下)
	面積	0.0290㎡以下
開口B (貫通物出口側)	形状(開口サイズ)	円形(Φ50以下)または矩形(200×50以下)
	面積	0.0100㎡以下(円形は0.00197㎡以下)
占積率		開口AおよびBには規定なし 鋼製ボックス貫通孔に対して44.8%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	22mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下、CD28以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(鋼製ボックスの内面に設置)	BOXシートラクパッド用 内面用シート
	熱膨張シート2(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート3(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
鋼製ボックス		6個用以下、厚さ1.6以上
施工方法	開口A (鋼製ボックス側)	1 鋼製ボックスの内面に熱膨張シート1:BOXシートラクパッド用内面用シートを貼り付けて施工完了。
	開口B (貫通物出口側)	1 開口壁面に熱膨張シート2を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート3を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定して施工完了。



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-1190
貫通する壁の構造等		RC・ALC壁 厚さ109以上
開口A (鋼製ボックス側)	形状(開口サイズ)	矩形(290×100以下)
	面積	0.0290㎡以下
開口B (貫通物出口側)	形状(開口サイズ)	円形(Φ50以下)または矩形(200×50以下)
	面積	0.0100㎡以下(円形は0.00197㎡以下)
占積率		開口AおよびBには規定なし 鋼製ボックス貫通孔に対して44.8%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	22mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下、CD28以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(鋼製ボックスの内面に設置)	BOXシートラクパッド用 内面用シート
	熱膨張シート2(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート3(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
鋼製ボックス		6個以下、厚さ1.6以上
施工方法	開口A (鋼製ボックス側)	1 鋼製ボックスの内面に熱膨張シート1:BOXシートラクパッド用内面用シートを貼り付けて施工完了。
	開口B (貫通物出口側)	1 開口壁面に熱膨張シート2を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート3を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定して施工完了。



項目		仕様
国土交通大臣認定番号		なし(公的試験データ対応 FT技第22449号)
貫通する壁の構造等		中空間仕切壁 厚さ109以上
開口A (鋼製ボックス側)	形状(開口サイズ)	矩形(290×100以下)
	面積	0.0290㎡以下
開口B (貫通物出口側)	形状(開口サイズ)	円形(Φ50以下)または矩形(200×50以下)
	面積	0.0100㎡以下(円形は0.00197㎡以下)
占積率		開口AおよびBには規定なし 鋼製ボックス貫通孔に対して44.8%以下
貫通物	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)	22mm ² 以下(600V)
	合成樹脂製可とう電線管	PF28以下、CD28以下
熱膨張シート	熱膨張シート1(鋼製ボックスの内面に設置)	BOXシートラクパッド用 内面用シート
	熱膨張シート2(開口壁面に設置)	壁面用シート(開口に対し被り代10以上)
	熱膨張シート3(貫通物に巻き付け)	貫通物用シート(幅30以上)
鋼製ボックス		6個用以下、厚さ1.6以上
施工方法	開口A (鋼製ボックス側)	1 鋼製ボックスの内面に熱膨張シート1:BOXシートラクパッド用内面用シートを貼り付けて施工完了。
	開口B (貫通物出口側)	1 開口壁面に熱膨張シート2を、開口に対して被り代10以上で貼付け後、ビスまたはタッカーにて四隅を固定。 2 貫通物根元に幅30以上の熱膨張シート3を一括巻きで1周以上巻き付け、鋼線で固定して施工完了。